

# SONY

マルチフォーマットノンリニア制作システム  
**XPRIシリーズ**

# xpri™

これからの映像編集スタイル。先進のワークフローを提供するVer.7.0誕生。



●画面はハメコミ合成です。

XPRIシリーズ

## 長尺作品用オンライン・ノンリニア編集機として卓越した新機能を搭載。 より快適な制作フローを提供するVersion 7.0誕生。

XPRIシリーズは、HDTV/SDTV番組をはじめ、DVDやWebキャストなどのコミュニケーションツールの制作に欠かすことのできない映像制作システムです。

ソニーが長年培ってきたテープ編集システムのノウハウや、ノンリニアならではの革新的な映像表現技術、コンピュータネットワークの活用などにより、映像制作に携わるクリエイターが求める、より快適な制作フローをご提供いたします。

最新鋭のVersion 7.0では、リニアスイッチャーとの連携など独自の新機能を多数搭載。作業環境の飛躍的な改善を実現いたします。

### リニアスイッチャーとの連携により制作フローの効率化を実現

#### 収録現場のスイッチング情報を タイムラインに反映する

##### Virtual TD® (バーチャル・ティー・ディー)機能

これまで、スタジオ収録など複数カメラで収録するときには、切り換えられたライン映像(スイッチャーからのプログラムアウト映像)を元に編集が行われ、編集者は、カット点の一つひとつ探さなければならませんでした。

新搭載のVirtual TD®は、収録現場のスイッチャーから、クロスポイントデータをXPRIに取り込むことにより、タイムラインに自動でカット点を表示することができます。

#### 編集作業を継続できる

##### ネットワークレンダリング機能

ノンリニア編集では、複雑なエフェクトやタイトルを重ねる場合などにレンダリングが必要です。XPRIではギガビットイーサネットに接続された外部の汎用PCを複数のXPRI側から任意に選択し、バックグラウンドでレンダリングするため、本体の編集作業を継続することができます。

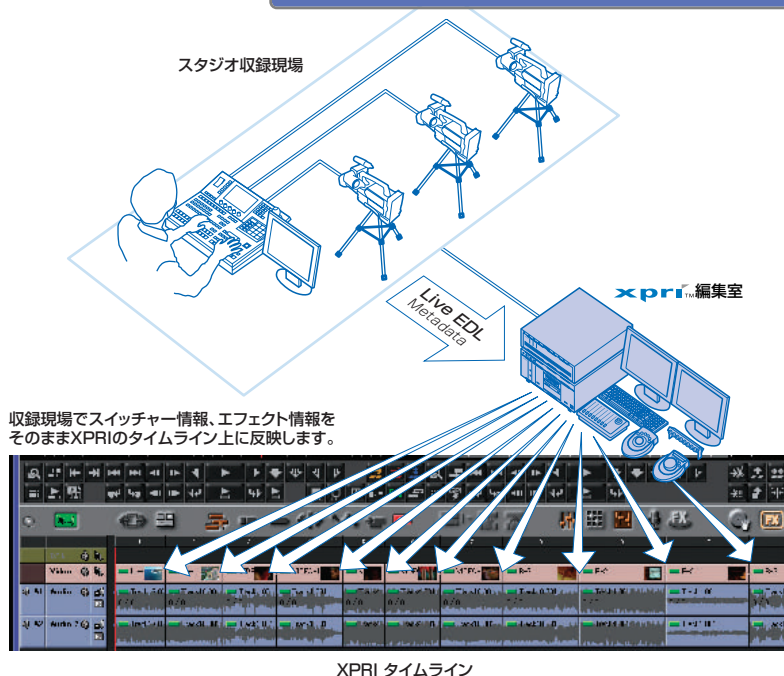
#### 複数台のカメラの撮影素材を同期して編集できる

##### Grouping & Ganging

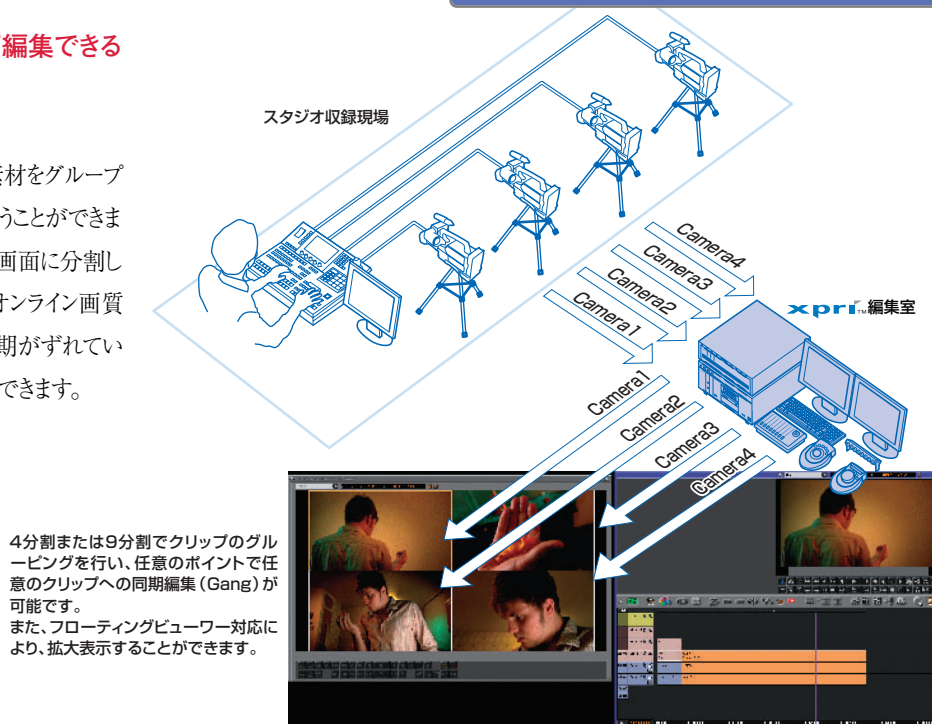
##### (グルーピング&ギャンギング)機能

複数台のカメラでアングルを変えて撮影した素材をグループ化し、カメラの切り換え編集を同期しながら行うことができます。また、ソースビューワー上で4画面または9画面に分割して表示することができます。XPRIの場合は、オンライン画質そのまま本機能を使うことができるほか、同期がずれている場合でもタイミングを簡単に修正することができます。

#### XPRI Ver.7.0 "Virtual TD®" 概念図



#### Grouping & Ganging 概念図



4分割または9分割でクリップのグルーピングを行い、任意のポイントで任意のクリップへの同期編集 (Gang) が可能です。  
また、フローティングビューワー対応により、拡大表示することができます。





## 高速ネットワークを利用した快適な制作フローを実現

### XPRIでの映像制作+リニアでの

### テロップ挿入作業=XPRI Hybrid(ハイブリッド)

XPRIは、DMW-EX01(TC、GPI I/Fユニット)またはDMW-EX02(9ピン I/Fユニット)と組み合わせることにより、ノンリニアでは時間のかかるテロップ挿入や大量のスーパー入れ作業などを分業し、作業効率を高めることができます。とくに、国内の番組制作では必要不可欠なテロップ需要において、外部テロップと効果的に連携します。

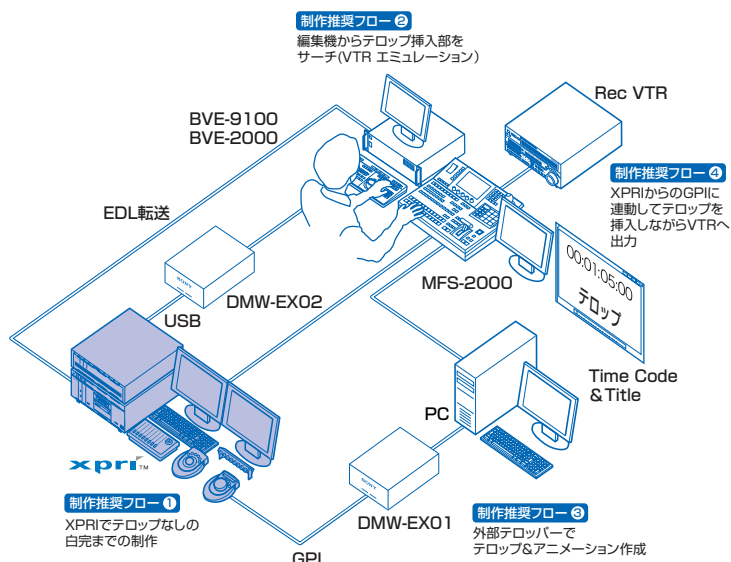
### SAN対応など強力なネットワーク機能

XPRIは、ネットワーク接続されたセンターストレージでデータを一元管理するSAN(Storage Area Network)<sup>※1</sup>に対応。複数台のXPRIシステム間でワークグループ環境を構築することが可能です。たとえば、5台のXPRIを使用して、「デジタル化」「本編集(×2台)」「エフェクト処理」「テロップ挿入」といった分業が実現可能です。

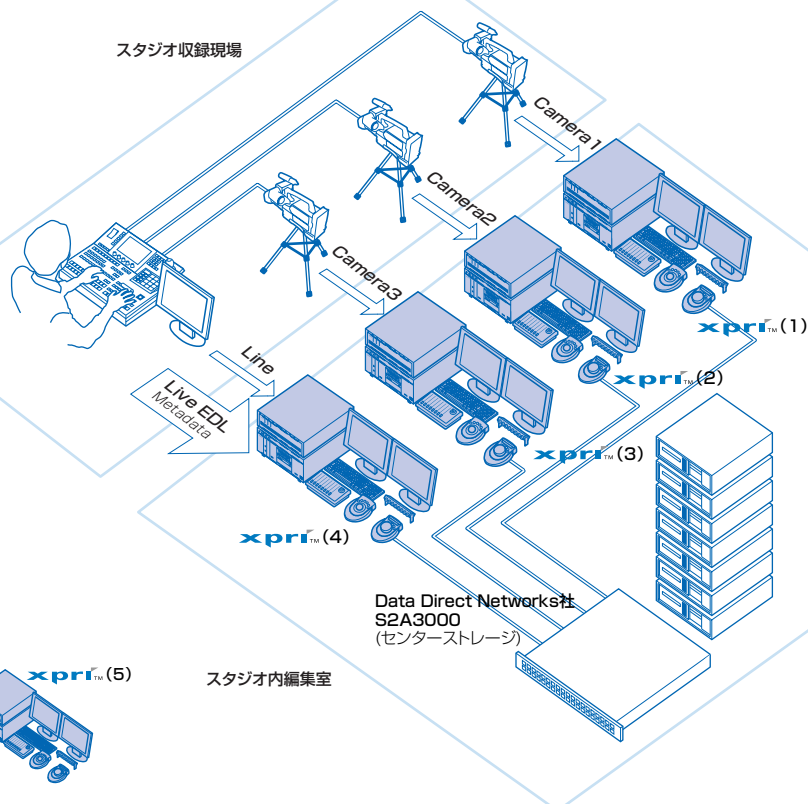
XPRIとセンターストレージ間は2Gbpsのファイバーチャンネルによって接続され、各XPRIからはHDCAMで2ストリームのリアルタイム処理が可能です(5台の場合は合計10ストリームのリアルタイム処理が可能)。各XPRI間における素材の共有やプロジェクトのコピーも快適に行えます。

※1 SAN(Storage Area Network):ファイバーチャンネルをネットワークインフラとして、主にデータ転送を目的とするLANから独立したサーバ、ストレージ間の専用ネットワーク。

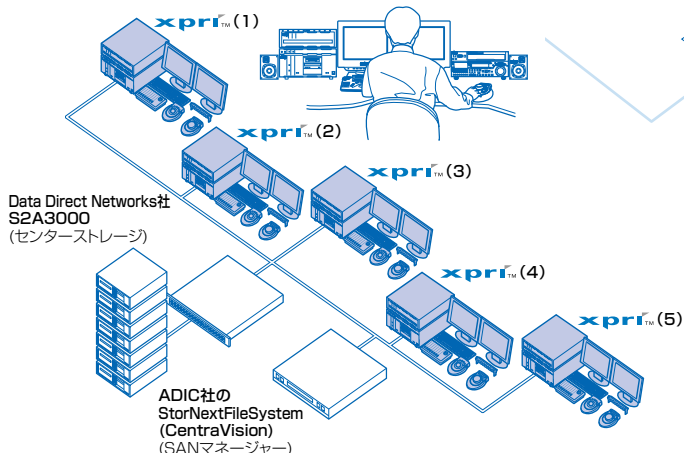
### VTR エミュレーションを活用したテロップ挿入システム接続図



### XPRI SANを用いたテーブルス編集



### XPRI SANを用いた編集



# シンプルな編集から高度な演出を含む映像表現まで、多彩な編集フィールドに対応。 わかりやすいGUIで軽快な操作を実現。

ソニーが長年培ったテープ編集システムのノウハウと最先端のノンリニア技術を統合。  
わかりやすく使いやすい操作性により、高度で多彩な機能をスムーズにお使いいただけます。



## Timeline Editor

1,000カットを超える素材をタイムラインに表示し、編集ポイントの指定からトリミング、エフェクトまで快適に操作することができます。XPRIのタイムラインなら、編集者の厳しい要求に応えることができます。

### ●主な機能

- ◎ソース/マスタービューワー 編集素材を確認するソースビューワーと編集結果を確認するマスタービューワーを備え、画面上にそれぞれ独立して表示することができます。
- ◎ワンタッチディゾルブ ボタン1つでビデオトラックにディゾルブ、オーディオトラックにクロスフェードを設定できます。
- ◎ジョグ&シャトル操作対応 コントロールパネルを使用することにより、編集素材および編集結果のジョグ&シャトル再生がテープ編集の感覚で行えます。
- ◎シンクブレイク表示 編集過程で映像と音声のリップシンクがずれた場合、そのずれ量をフレーム単位で表示します。
- ◎デュープ/フラッシュフレームディテクション タイムライン上で重複して使用されているクリップや、1フレームだけ存在するクリップを検索することができます。
- ◎リバースマッチ ソースビューワーまたはクリップエディターにロードされたクリップの指定されたフレームが、タイムライン上のどこで使用されているかを検索することができます。

## Trim Editor

シーンの切り換えタイミングなど編集点の調整を、映像を確認しながら効率的に行えます。

### ●主な機能

- ◎4つのトリムモード シングル、デュアル、スライド、スリッパ
- ◎6画面表示 トランジションのスタート、センター、エンド



## Advanced Color Correction Ver.7.0新機能

オンライン編集で多用されるカラーコレクション3種(プライマリー、セカンダリー、カラーマッチ)のGUIを統合し、使い勝手をいちだんと向上したほか、これら3種のリアルタイム処理が可能です(セカンダリーは同時に6色まで。DMW-RT01/02装備時)。  
さらに、カラーリミッターや同一のカラーコレクションパラメーターを、共通の素材テープからのクリップすべてに一括して適用できるソースリレーションシップ機能など先進の機能を搭載しています。

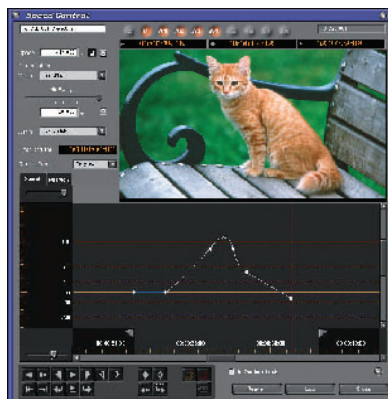


## Speed Clip Ver.7.0新機能

キーフレームによる速度変化のアニメーションをベジェ曲線により設定することができます。さらに、レンダリング速度が向上し、ネットワークレンダリングにも対応しています。独自のアルゴリズムにより、可変プレビューをリアルタイムで実現するXPRIだけの画期的な機能です。

### ●主な機能

- ◎スピード範囲  $\pm 10000$ 倍速( $-1000000\% \sim +1000000\%$ )
- ◎ビデオ補間 Field Cut, Field Mix, Frame Cut, Frame Mix, Still 1st, Still 2nd, Still Frame
- ◎オーディオ補間 可変ピッチ( $-3000\% \sim +3000\%$ )、固定ピッチ( $67 \sim 200\%$ )  
ただし、99.9%および100.1%を除く。
- ◎スピードコントロール キーフレームにより可変速を自在に設定し、プレビューをリアルタイムで再生可能です。







## Advanced Chromakey Ver.7.0新機能

リアスウィッチャーのDVS/MVSのクロマキーを採用し、リアルタイムで精度の高いクロマキー合成が可能です。



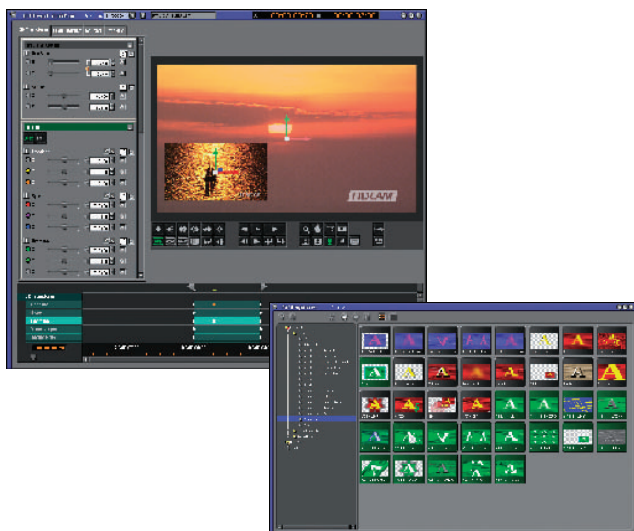
## FX Explorer & Effect Editor

多彩で斬新な映像表現を可能にする150種類以上のエフェクト機能を搭載し、各エフェクトをパラメーターの設定によりカスタマイズすることが可能です。また、メディアバー、トラックボールコントロールパネルにより、直感的な操作ができます。

DMW-RT01/02オプションボードを搭載することで、70種類以上のエフェクトをリアルタイム処理できます。

### ●特長的なエフェクト

- ◎クリップエフェクト Color Match、Secondary Color Corrector、Metalize、Chromakey、Defocus、Gamma Correction、Mosaic、3D Transform、PinP
- ◎トランジションエフェクト Page Roll、Page Turn、Dissolve、Broken Glass、Spiral、Box Wipe、Character Trail、Melt、Broken Rings、Matrix Wipe



クリエイターが描いたイメージを表現する多彩なエフェクト。

## Dual Digitize Ver.7.0新機能

HDCAM VTRのデュアルデジタイズ<sup>※2</sup>が可能になりました。IMX VTRからはSDTI信号を使い2倍速でのデジタイズが可能です。

※2 SDIとSDTIでの取り込みとなります。DMW-IF01オプション、およびVTR側にSDTIオプションが必要です。

## Audio Mixer

クリップおよびタイムライントラックのオーディオを調整可能です。メディアバーやオーディオコントロールパネルによる操作にも対応しています。

### ●主な機能

- ◎クリップごとのレベル、EQ、パン設定
- ◎トラックごとのレベル、ミュート、出力バス設定
- ◎48トラック×8PGM出力をルーティング可能



## Voice Over Tool

タイムラインでの編集結果を再生しながらナレーションを取り込むことができます。さらに作成したオーディオクリップは、タイムラインの指定した個所へダイレクトに配置可能です。



## Plug-in Tool

### 【タイTLラー】

- Inscriber Technology社TitleMotion(付属)
- Pinnacle Systems社TitleDeko Pro(別売)
- Videotron社ST-30(別売)

### 【ビデオエフェクト】

- IMAGICA社Primatte Keyer(別売)
- Pinnacle Systems社Commotion Pro(付属)
- ※ 動作しない機能があります。
- Adobe®After Effects® 4.0以降に対応したプラグインエフェクト(別売)
- Adobe®After Effects® 6.0(別売)に対応。例：結果がタイムラインに反映されます。

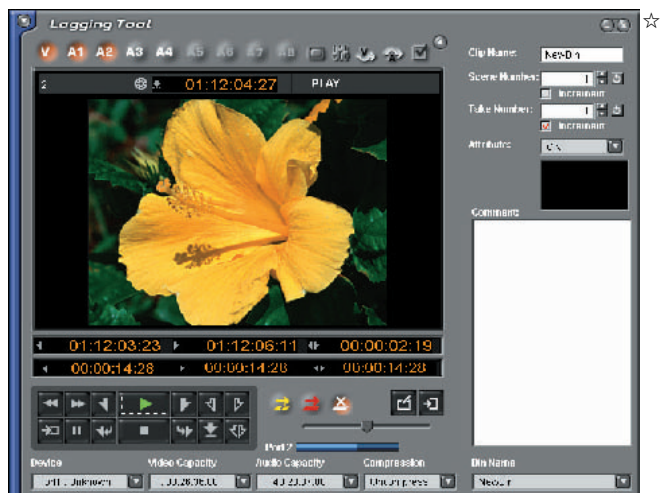
### 【オーディオエフェクト】

- Direct X8.1 6bに対応したオーディオプラグインエフェクト(別売)

☆画面はハメコミ合成です。

## 映像データの入出力や転送がネットワークを利用して自由自在。 他のXPRIシステム、簡易編集システムとの連携、分業も容易。

大容量の映像データをスピーディーに転送できるため、複数機による共同編集など効率的な作業環境を提供します。  
また、素材や編集データ、プロキシAVデータの共有・利用が可能です。



### Logging Tool

ビデオテープに収録された素材の必要な部分をVTRから取り込むことができます。多様な取り込み操作に対応し、編集作業を効率良く行います。

#### ●主な機能

- ◎取り込みトラック指定 ビデオ、オーディオともに任意のチャンネルを指定して取り込むことができます。
- ◎コントロールパネル対応 ジョグシャトルコントロールパネルによる再生、マーク操作が簡単に行えます。
- ◎インデックスピクチャー指定 取り込み時に任意のインデックスピクチャーを指定して取り込みできます。
- ◎マニュアルデジタイズ  
バッチデジタイズ RS-422リモートによる操作で、素材取り込みを自動化することができます。
- ◎デュアルデジタイズ あらかじめ指定したIN/OUT点をもとに、2台のVTRから同時に素材取り込みが可能です。
- ◎2倍速デジタイズ  
(MPEG IMX使用時) SDTI CPIによる2倍速デジタイズが可能です。
- ◎デジタイズマージン 最大10:00までをデジタイズマージンとして、設定可能です。
- ◎タイムライン自動送出 取り込んだ素材を自動的にタイムラインへ送出することによって、おまかなシーン構成を素早く行えます。
- ◎サブクリップ作成 デジタイズ中にサブクリップの作成が行え、待ち時間を有効活用できます。
- ◎ライブ入力対応 カメラ入力のライブ映像やリモート制御に未対応の機器からの映像を素材としてダイレクトに取り込み可能です。
- ◎入力ビデオレベル表示 ビデオレベルをウェーブフォームやベクターで表示するとともに、Black/White/Sat/Hueなどの調整機能も備えています。
- ◎入力オーディオレベル表示  
&調整 オーディオレベルをピークメーターで表示するとともに、レベル、3バンドEQの調整も備えています。取り込む際のレベル調整も可能です。

### File Import & Export

多彩なフォーマットの画像・動画・音声ファイルの入出力に対応しています。静止画シーケンシャルファイルを動画として取り込んだり、タイムラインで作成したシーケンスをレコーダーVTRに記録することができます。クラッシュRecをはじめ、アッセンブルまたはインサートの編集モードが選択でき、さらに、ジョグシャトルコントロールパネルによる再生、マーク操作に対応しています。

#### ●主な入力フォーマット

- ◎静止画/  
シーケンシャルファイル \*.bmp, \*.jpg, \*.tif, \*.psd, \*.tga, \*.pct, \*.pic, \*.sgi, \*.rgb, \*.rgba, \*.bw
- ◎動画ファイル \*.avi, \*.mov, \*.qt, \*.swf
- ◎音声ファイル \*.wav, \*.aif
- ◎取り込みトラック指定 α、ビデオ、オーディオ1~8

#### ●主な出力フォーマット

- ◎動画ファイル \*.avi, \*.mov, \*.qt
- ◎静止画/  
シーケンシャルファイル \*.bmp, \*.jpg, \*.tif, \*.psd, \*.tga, \*.pct, \*.pic, \*.sgi, \*.rgb, \*.bw

### EDL Import & Export

BVE/GVG/CMXの各EDLフォーマットの素材取り込みと編集データの出力が可能です。XPRIと他のシステムが連携した編集作業を行うことができます。

#### ●主な出力フォーマット

- ◎EDLフォーマット BVE/GVG/CMX

### Import OMF2.0

OMF2.0のサポートにより、編集/レイヤー情報、ディゾルブ/SMPTE準拠のワイプ等の取り込みが可能です。

### MXF Import & Export

世界標準フォーマットのMXFファイルの入出力に対応しています。

### Clip Explorer

プロジェクト間のクリップ共有はもちろん、クリップ間のメディア共有を可能にするリンクツール機能やサブクリップの作成機能を搭載、効率的なクリップ管理が行えます。





## Import Audio

ワークステーション内蔵のDVD-ROM (CD-ROMと兼用) ドライブを使用して、オーディオCDから音声を取り込むことができます。取り込み時のオーディオレベルを調節することができます。

## SG Clip

内蔵ビデオテストパターンおよびオーディオトーン信号を使用して、編集前のベーステープの作成が簡単に行えます。

### ●主な内蔵テストパターン

◎SDTV	CB(100%), CB(75%), SMPTE CB, Black, White
◎HDTV	CB(100%), CB(75%), ARIB CB(100%), ARIB CB(75%), ARIB CB(+I), Black, White

◎オーディオトーン 100/400/800/1kHz, -∞~0dB

## Rec to VTR

タイムラインで作成したシーケンスを、レコーダーVTRに記録します。クラッシュRecをはじめとして、アッセンブルまたはインサートの編集モードが選択可能。また、ジョグシャトルコントロールパネルによる再生、マーク操作に対応しています。

### ●主な記録モード

◎インサート、アッセンブル、1stエディット、クラッシュRec

## SDオフライン

SDプロジェクトをHDプロジェクトに変換し、変換されたプロジェクトのHD素材をバッチデジタイズすることができます。

## メディアコンソリデーション

新ツールのメディアマネージャーにより、タイムラインで使用されているクリップを検索し、使用されていないクリップを削除することができます。

## Backup & Restore

XPRI上の編集データや素材データをさまざまなメディアに保存できます。また、リストア機能ではバックアップとして保存したデータを元に編集途中データの再現や必要なシーンだけの取り込みなどが可能です。

### ●主なバックアップ機能

◎外部メディアバックアップ (プロジェクトファイルのみ)

◎VTRバックアップ (プロジェクトファイル→外部メディア、映像・音声→VTR)

◎DTFバックアップ (プロジェクトファイル、映像・音声→DTF)

## Project Manager

XPRIでは、プロジェクトごとに編集フォーマットを指定することが可能です。また、プロジェクトごとにバックアップとリストアが行え、効率的な編集データ管理を実現します。

### ●選択可能な映像フォーマット

◎XPRI MPEGモデル MPEG50/40/30

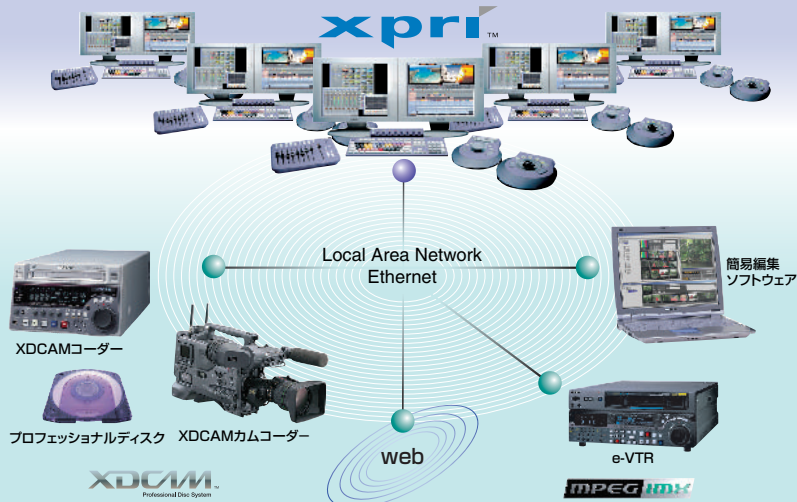
◎XPRI SDモデル SD非圧縮、MPEG50/40/30

◎XPRI HDモデル HD非圧縮、HDCAM、SD非圧縮、MPEG50/40/30

☆画面はハメコミ合成です。

## XDCAMとのネットワークエディティングに対応

### マルチフォーマットノンリニア制作システム



プロフェッショナルディスクシステムXDCAMとXPRIを使用して、これまでと全く違う制作フローを構築することができます。

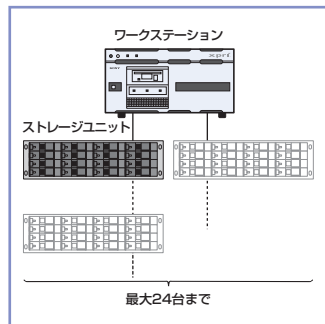
XPRIをXDCAMシステムとLAN接続することにより、プロキシAVデータ/高解像度AVデータを高速転送することが可能です。また、簡易編集ソフトウェアなどにより作成される編集データをインポートし、必要な箇所だけをバッチインポート処理することもできます。接続の容易さから、これまでの編集スタジオの枠を超えて、独自の編集スタイルを築くことができます。

## ●XPRI MPEGモデル



デジタルメディアワークステーション 1台

## ●XPRI SDモデル



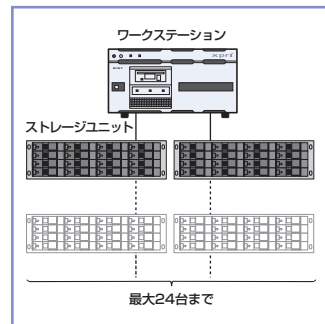
デジタルメディアワークステーション 1台  
ファイバーチャンネルストレージユニット 1台

## ●XPRI HD(ストレージ内蔵)モデル



デジタルメディアワークステーション 1台

## ●XPRI HD(ストレージ外付)モデル



デジタルメディアワークステーション 1台  
ファイバーチャンネルストレージユニット 2台

## ●主な仕様

デジタルメディアワークステーション				
一般(本体)				
外形寸法	440×221×681mm(幅×高さ×奥行)			
質量	28kg(ストレージ外付モデル)、30kg(ストレージ内蔵モデル)			
電源	AC100～120V/220～240V、50/60Hz			
消費電力	800W			
入出力		入力		
HD SDI (HDシステムのみ)	HD SDI	BNC×1	出力 HD SDI BNC×1	
	REF. VIDEO	BNC×1 (ブラックバースト信号または HD3値シンク)		
SDI	SDI	BNC×2	SDI	BNC×2
SDTI(オプション) アナログビデオ	SDTI	BNC×1	MON OUT	BNC×1
	COMP(コンポジット)	BNC×1	SDTI	BNC×1
	S(Sビデオ)	ミニDIN 4ピンコネクタ	COMP(コンポジット)	BNC×1
	Y/R-Y/B-Y	BNC×各1	S(Sビデオ)	ミニDIN 4ピンコネクタ
デジタルオーディオ アナログオーディオ	REFERENCE	BNC×1 (ループスルー付き)	Y/R-Y/B-Y	BNC×各1
	AUX3	BNC×2(AES/EBUフォーマット)	REFERENCE	BNC×2 (ブラックバースト信号)
	AUDIO IN(CH1～CH4)	XLRタイプ3ピン×4	AUDIO OUT(CH1～CH4)	XLRタイプ3ピン×4
インターフェース	AUX1	ピンジャック×2(L/R)	MON OUT	ピンジャック×2(L/R)
	AUX2	ステレオミニジャック×1		
	REMOTE	D-sub 9ピン×2(RS-422A準拠、ソニーVTRプロトコル)、 記録・再生コントロール×1、再生コントロール×1		
システム	LAN	RJ-45×1(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T)		
	USB	USB2.0×3(1系統はコントロールパネルに使用)		
システム				
OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional			
ストレージ	MPEGモデル	システム・オーディオ用	76GB	
	HD(ストレージ内蔵)モデル	ビデオ用	146GB×4	
	HD(ストレージ外付)モデル、SDモデル	システム用	76GB	
操作系	キーボード、マウス、コントロールパネル(4種類)			

ファイバーチャンネルストレージユニット	
一般	
外形寸法	445×154×642mm(幅×高さ×奥行)
質量	36kg
電源	AC 100～240V、50/60Hz
消費電力	400W
性能	
インターフェース	ファイバーチャンネル(1Gbpsまたは2Gbps)
記録容量	730GB～(1台当たり)
記録可能時間 (730GBの場合)	HD非圧縮 2.2時間 (2台当たり)
	HDCAM 15.2時間 (2台当たり)
	SD非圧縮 6.4時間 (1台当たり)
	MPEG50 21.7時間 (1台当たり)
	MPEG40 27.0時間 (1台当たり)
	MPEG30 35.7時間 (1台当たり)
増設可能台数	最大12台(HDシステムは偶数台単位の増設となります)

## ●Ver.7.0 関連製品



TC/GPIインターフェースユニット

DMW-EX01

9ピンリモートインターフェースユニット

DMW-EX02



リアルタイムエフェクトボード

DMW-RT01

リアルタイムエフェクトボード

DMW-RT02

**安全に関するご注意** 商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●XPRI、HDCAM、XDCAMは、ソニー株式会社の商標です。●Adobe、After Effectsは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●InscriberはInscriber Technology Corporationの登録商標です。●Pinnacle SystemsはPinnacle Systems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、本カタログに記載されている会社名、システム名、製品名は一般に登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、® マークは明記していません。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。●カタログと実際の色とは印刷の関係で、多少異なる場合もあります。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35  
ソニーマーケティング株式会社 〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18

◎このカタログに記載の商品に関するお問合わせは下記までお願い致します。

放送システム営業1部/2部/3部/4部 〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18 ☎(03) 5792-3470(代)  
北海道営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西9-1-18 ソニー札幌ビル ☎(011) 251-0121(代)  
東北営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-5-30 ソニー仙台第2ビル ☎(022) 257-7890(代)  
東海営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄1-23-10 ソニー名古屋ビル ☎(052) 201-2217(代)  
関西営業所 〒556-0011 大阪市浪速区難波中2-10-70 パークスタワー11F ☎(06) 4396-2601(代)  
中国営業所 〒730-0811 広島市中区中島町2-21 ソニー広島第2ビル ☎(082) 247-9531(代)  
九州営業所 〒810-0072 福岡市中央区長浜1-4-13 ソニー福岡第2ビル ☎(092) 714-3771(代)

カタログの記載内容2004年8月現在